



2026年2月13日

各 位

会 社 名 ロ 一 ラ ン ド 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 萩 輪 雅 弘  
(コード番号: 7944 東証プライム)  
問 合 せ 先 執行役員 CFO 萩 田 裕 一  
(Tel. 053-523-0230)

## 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2026年12月期から2028年12月期までの3ヵ年の中期経営計画を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 業績目標

	2025年12月期 (実績)	2028年12月期 (目標)	CAGR
売上高	1,009億円	1,200億円	+5.9%
営業利益	94億円	144億円	+15.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	21億円	102億円	+67.6% [+9.2%] <sup>1</sup>
ROE	5.0% [16.8%] <sup>1</sup>	20%+	—
ROIC	15.2%	18%+	—

1 2025年度に計上したDrum Workshop (DW) にかかる一時費用の影響を除く

### 2. ローランドが実現したい未来

次世代のユーザーと共に新たな音楽文化を創出し、音楽の未来を切り開く

### 3. 中期経営計画の位置づけ

リスク対応フェーズを経て、未来に向けた施策を加速

### 4. 成長機会

#### (1) 膨大な潜在顧客層

主に先進国には、「演奏離脱層」、「演奏関心層」が数多く存在

#### (2) テクノロジーの進化

AI、IoTなど、テクノロジーの進化が電子楽器に新たな可能性をもたらす

#### (3) 電子楽器化の拡大

楽器市場における「電子楽器化」の流れは継続

#### (4) 新興国需要の拡大

1人当たりGDPの成長に合わせ、楽器購入者層が拡大

## 5. 重点戦略

### (1) Direct Connect

- ✓ Connected Instruments、Roland Retail、Roland Cloud、Roland App（仮称）を有機的に結びつけ、顧客とのDirect Connectを強化

### (2) Innovation

- ✓ 「電子楽器化」の流れを促進しつつ、新たな形態の電子楽器にも挑戦
- ✓ アライアンスや共同研究/開発を積極活用

### (3) 新興国販売拡大

- ✓ 中国における趣味市場の開拓
- ✓ インド、中南米での販売強化に加え、中東での体制整備

詳細は、当社ウェブサイト(<https://ir.roland.com/ja/ir/management/midterm.html>)をご参照下さい。

（注）この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上